

北部第一～北部第二

水再生センター

商店街をめぐる

鶴見区

戦後の高度経済成長を支えてきた京浜臨海部で発展した鶴見エリア。当時の面影を残す商店街や研究所等が集積しているサイエンスフロンティア地区を散策します。



コースの全長 5.9km

0 100 200 300 400 m

横浜サイエンスフロンティア (鶴見区末広町地区)

理化学研究所や市立大学鶴見キャンパスを始め、先端研究成果を産業化するための施設である産学共同研究センター、リーディングベンチャープラザ、末広ファクトリーパーク等があります。

大本山總持寺

曹洞宗の大本山。明治44年に石川県から移転してきました。15万坪もの広大な敷地には、仏殿、大祖堂など文化財に指定された建築物が数多くあります。

チョットよりみち

多文化エリア (潮田町・仲通・本町通)

沖縄出身者や南米からの移住者が多く住んでいることもあり、沖縄や各国のお店が多く、多文化な雰囲気を感じながらの食べ歩きも楽しいエリアです。

- ななまかい
- ① ソーキのからあげ
- ② 金色の午後
- ③ やまゆり豚ソテーのステーキ
- ④ カフェ コットーネ
- ⑤ ピザ マルゲリータ
- ⑥ 坐月一葉
- ⑦ 坐月あんみつ
- ⑧ ESPLAN
- ⑨ 珈琲あんぱん
- ⑩ Laplace
- ⑪ シュークリーム
- ⑫ 御菓子司 清月
- ⑬ よねまんじゅう
- ⑭ おきなわ物産センター
- ⑮ 鶴見幸家
- ⑯ 家系とんこつ醤油ラーメン

①～⑯ 出典：ルート付近にある「ことりっつ 横浜鶴見」および「カチ」の認定品の一部を掲載しています。

デザインマンホール蓋

下水道のイメージアップや道案内を目的として、ベイブリッジを始め、区役所やスポーツチームのキャラクターなど様々なデザインのマンホール蓋が市内各所にあります。是非、ウォーキング中に探してみてください。



復活したアユ

アユは、秋に川で孵化すると、海に下って冬を海で過ごします。春、川の中流部まで上ってそこで大きく成長し、秋に卵を産み、一生を終えます。現在は、下水道の普及により河川の水質が改善されたため、鶴見川・大岡川・帷子川等でアユの生息が確認されています。

